

平成26年度森林吸収源インベントリ情報整備事業 全体講習会

開催日 平成26年7月1日(火) 13:30 ~ 15:45

場所 (独)森林総合研究所 本所(第2会議室)
関西支所, 四国支所, 九州支所(TV会議)

参加者(森林総研) 金子, 大貫, 石塚, 平井, 田中, 池田, 今矢, 志知, 橋本, 大曾根,
岡本, 酒井(寿), 釣田, 稲垣(昌)

参加者(受託者) 増田, 佐藤, 村田, 荒木[(株)クリタス], 野森, 権, 岡田, 佐原,
佐藤, 山口, 藤田[クリタ分析センター(株)], 藏重, 鷺田[(株)宮
城環境保全研究所], 江藤, 杉村, 水上[熊本県森林組合連合会], 増永,
竹入[(株)アドプランツコーポレーション]

● スケジュール

13:30 開会

13:30~ 講義

I 事業の概要

II 野外調査方法の確認

III 野外調査データの入力について

IV 試料調整とCN分析の注意点

V 精度管理の工程と成果品の提出

15:30~ 全体質疑

15:45 閉会

● 概要

平成26年度森林吸収源インベントリ情報整備事業土壌等調査の講習会として, 全国6ブロックの試料収集分析業務受託者およびその再委託者を対象に, 野外調査や試料分析の注意点について説明した。本年度の受託者はすべて昨年度もこの事業を受託しており, 実作業についてはよく知っている。このため, 本講習では, 受託者に作業の意味を理解したうえでより高い精度の測定をしてもらえるよう, それぞれの測定項目が最終的に炭素貯留の計算にどのように使われるのかという理論的背景に重点をおいて説明した。さらに, 精度管理の工程と成果品の提出, 本年度スケジュールについても詳細な説明を行い, これから開始される業務の流れと期日について森林総研と受託者の間で確認した。

本年度はこれまで全体講習会において行ってきた実技講習をとりやめ, 講義だけを行ったが, その分, 講師も参加者も講義に集中することができ, 両者の間にあった認識のずれや疑問点のすり合わせを行うことができた。また, 事業の開始にあたって森林総

研と受託者の間で顔合わせもでき、今後、円滑に業務を進めていくうえで十分な成果を果たした。

● 記録写真

